取扱説明書

体組織計 F12

品番：FEF-F12-02

このたびは、弊社製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みになり、ご理解されたうえで
正しくお使いください。取扱説明書は大切に保管してください。

MADE IN CHINA

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

■危険・警告・注意について

⚠ 危険	誤った取り扱いをすると、**人が死亡または重傷を負う危害が、切迫して生じることが想定される内容**を示します。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、**人が死亡または重傷を負うことが想定される内容**を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、**人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容**を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

■図記号の例

必ず守る	●記号は強制（必ず守ること）を示します。
禁止	○記号は禁止（してはいけないこと）を示します。

⚠ 危険

■使用にあたって

下記のような医用電気機器との併用は、絶対にしないでください。
①ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器
②人工心肺などの生命維持用医用電気機器
③心電計などの装着型医用電気機器
・これら医用電気機器の誤作動をまねき、生命に著しい傷害をもたらす原因になります

⚠ 警告

■使用にあたって

減量や運動療法などをおこなう場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を受けてください。

・自己判断は健康を害する原因になります。

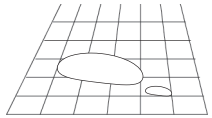
必ず守る

■設置と取り扱いについて

タイルの上や、濡れた床などのすべりやすいところでは使わないでください。

・すべってけがをする原因になります。

禁止



■測定について

体の不自由な方は、介護の方が付き添いのうえ、ご使用ください。

・自己判断は健康を害する原因になります。

必ず守る

風呂上がりなど、体や手足がぬれている状態で測定しないでください。

・すべってけがをする原因になります。
・内部に水が入って故障の原因になります。また、正確な測定ができません。

禁止

飛び乗ったり、跳ねたりしないでください。

・転倒してけがをする原因になります。また、衝撃により使用範囲を超え、破損の原因になります。

禁止

本体の端に乗らないでください。

・転倒してけがをする原因になります。また、正確な測定ができません。

禁止

⚠ 注意

■使用にあたって

業務用（病院など）では使用しないでください。

・家庭用計量器の基準に適合しています。業務用に要求される機能は備えていません。

禁止

本体の近くで携帯電話を使わないでください。

・携帯電話の影響により、正しく測定できない場合があります。

禁止

■設置と取り扱いについて

壁に立てかけて置かないでください。

・倒れたときに、けがや故障の原因になります。

禁止

本体を分解や修理・改造しないでください。

・けがや故障の原因になります。

禁止

■測定について

測定するときは素足で乗ってください。

・すべってけがをする原因になります。また、正確な測定ができません。

必ず守る

■電池の取り扱いについて

電池の＋、−極を正しく入れてください。

・発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

必ず守る

指定の電池を使ってください。新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しないでください。

・発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

必ず守る

長期間（3 ヶ月以上）使用しないときは、電池を取り外してください。また、使用済みの電池はすぐに取り外し、すべて同時に新しいものと交換してください。

・液漏れなどにより本体の破損や、けがの原因になります。

必ず守る

■保管について

乳幼児の手の届かないところに保管してください。

・けがの原因になります。

必ず守る

お願い

■設置についてのお願い

湿気の多い場所、水のかかる場所、直射日光の当たる場所、空調機の風が直接当たる場所や火気のそばには置かないでください。
・故障の原因になります。

畳やじゅうたんなどの柔らかい床面で使用しないでください。
・脚が沈み本体裏面が床に着くと、正確な測定ができない場合があります。

■取り扱いについてのお願い

足に皮膚病などの感染症がある方と併用するときは、清潔にしてからお使いください。
・感染の原因になります。併用するときは、水または中性洗剤をしみこませてよく絞った柔らかい布で、表示操作部や本体を拭きとります。その後、からぶきしてください。

体重、体組織をはかる目的以外には使わないでください。

本商品は精密機械です。落としたり、振動を与えたり、強いショックを与えたりしないでください。
・故障の原因になります。

表示操作部に乗らないでください。
・けがや故障の原因になります。

■お手入れについてのお願い

いつも清潔にしてお使いください。
・本体の汚れは乾いた柔らかい布で拭きとってください。
・汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませた柔らかい布をよく絞ってから、拭きとります。
その後、からぶきしてください。

本体を水洗いしないでください。
・故障の原因になります。

汚れを落とすとき、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
・変色や故障の原因になります。

■保管についてのお願い

次のようなところに保管しないでください。
・水のかかるところ
・高温、多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ
・傾斜、振動、衝撃のあるところ
・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ

正しく測定できない場合・測定の範囲

■次のような方は、正しく体組織が測定できない場合があります。

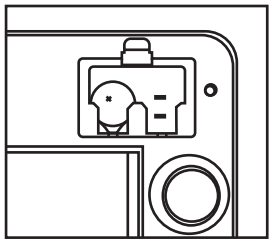
成長期の児童 / 高齢者 / 風邪などで発熱中の人 / 妊娠中の人 / 骨の密度が非常に低い骨粗しょう症患者 / むくみのひどい人 / 人工透析患者 / ボディビルダーやスポーツを職業にしている人またはそれに近い人
・体内水分量などの体組織が、平均的な値と差が大きい可能性があるためです。

■本商品では 10 才以下および 80 才以上の方の体組織は測定できません。

電池について

購入後初めてご使用になる時は、絶縁シートを引っ張り取り除いてご使用ください。
電池の残量が無くなった時は、リチウム電池 CR2032 を 1 個入れてください。
+、- 極を正しく設置してください。

1 本体を裏返し電池カバーを開け、電池を入れてください。
＋極を上にして入れて、電池カバーを閉めてください。



【注意】
・指定以外の電池を使うと、破損のおそれがあります。
・濡れた手で電池の交換を行わないでください。
・長時間使用しないときは、本体から電池を取り出してください。

個人データを登録する

年齢・性別・身長

体重・体組織をはかるためには、あらかじめ年齢・性別・身長を登録しておく必要があります。
個人データは 10 人（0〜9）まで登録することができます。

1 電源を入れる

本体に乗ったりタッチパネルボタンを触れば電源が入ります。
「0.0」ゼロ表示になります。
※タッチパネルボタンを触って起動した場合は、個人データ設定画面になります。

本製品の設定ボタンはタッチパネルタイプなので、軽く触るだけで操作できます。
無理矢理ボタンを押し込んだりしないでください。

2 単位を選択する

電源を入れて起動している時に、「UP」「DOWN」ボタンで単位を選択します。Kg→LB→ST と切り替わります。

3 登録する個人番号を選ぶ

表示画面右にある「SET」ボタンを押して設定画面にします。
「UP」「DOWN」ボタンで登録したい個人番号を選びます。
個人データは 10 人（0〜9）まで登録できます。個人番号を選んだら「SET」ボタンを押して確定します。

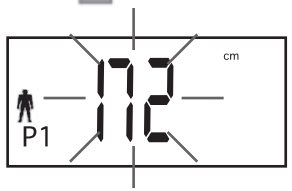
4「性別」を登録する

「UP」「DOWN」ボタンで「男」または「女」を選び「SET」ボタンを押します。

5「身長」を登録する

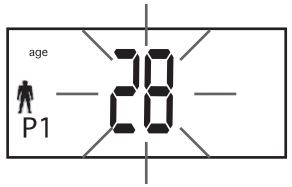
「UP」「DOWN」ボタンで「身長」を合わせて、「SET」ボタンを押します。設定範囲は 80〜220cm です。

身長を確定すると、登録した「性別」「年齢」「身長」を表示したあと、「- - - -」と表示します。「0.0」表示になれば測定が始められます。



6「年齢」を登録する

「UP」「DOWN」ボタンで「年齢」を合わせて、「SET」ボタンを押します。設定範囲は 6〜100 才です。



【注意】
設定した年齢は自動で更新されないため、必ず毎年誕生日ごとに年齢を更新してください。年齢を正しく設定しないと正確な測定ができない場合があります。

これで登録が終わりました。

別の方の個人データを登録するときは、3〜6 の作業を繰り返し行ってください。

体重だけをはかる

体重だけをはかる方は、個人データを登録する必要はありません。

■硬く平らな床面で測定してください。
畳やじゅうたんなどの柔らかい床面では正確な測定ができない場合があります。

1 電源を入れる
本体に乗れば電源が入ります。

2 本体にのる
2 回点滅で体重が確定します。

3 測定結果を確認する
測定後、6 秒間何もしなければ、自動で電源がオフになります。

体重・体組織をはかる

個人番号ではかる

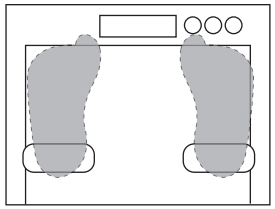
個人番号ではかる場合は、あらかじめ個人データの登録しておきます。

■硬く平らな床面で測定してください。
畳やじゅうたんなどの柔らかい床面では正確な測定ができない場合があります。

1 電源を入れる
本体に乗ったりタッチパネルボタンを触れば電源が入ります。
※タッチパネルボタンを触って起動した場合は、個人データ設定画面になります。

2 個人データを選ぶ
自分の個人データが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押します。
選択したら登録した「身長」「年齢」が点滅します。
「0.0」ゼロ表示になれば測定が始められます。

3 測定する
靴下を脱いで素足で乗ります。両足を電極に乗せ、まっすぐ立ちます。2 回点滅で体重が確定します。



きちんと電極板の上に足が乗るように立ってください。
電極板が土踏まずの下にくると正しく測定する事ができません。

4 測定結果を確認する
体重が確定したあとに体脂肪率→体水分量→筋肉量→推定骨量→基礎代謝量→BMI 値の順に測定結果が表示されます。測定結果は 2 回表示されます。

※体重確定後に測定結果が表示されるまで「□□□□」が表示されます。
この間に体組織計本体から降りないでください。測定結果が表示されず「Err」の表示になります。

体　重

体脂肪率

体水分量

筋肉量

推定骨量

基礎代謝量

BMI

測定に適した時間帯は…
起床後か、食後 2 時間以上たってから
本製品が測定する体の延期抵抗値は、電気が通る部分の水分量の影響を受けます。体内水分量が安定している、起床後か食後 2 時間以上たった時間帯で測定してください。

変化をより正確に知るには…毎日同じ時間帯で
起床から就寝までの間に、体内の水分は徐々に下半身に集まってくる傾向にあります。
両足測定方式では下半身を中心に電気抵抗を測定しますので、個人差はありますが、水分の日内変動が原因で体組織推定値が変化する場合があります。
毎日、できるだけ同じ時間帯に測定することでより正しく体組織の変化を知ることができます。

平均値

■体脂肪率（参考基準）

	男　性				女　性			
年　齢	低　い	標　準	やや高い	高　い	低　い	標　準	やや高い	高　い
6～39	<8.0%	8.0-19.0%	19.0-25.0%	>25.0%	<21.0%	21.0-33.0%	33.0-39.0%	>39.0%
40～59	<11.0%	11.0-22.0%	22.0-28.0%	>28.0%	<23.0%	23.0-35.0%	35.0-40.0%	>40.0%
60～100	<13.0%	13.0-25.0%	25.0-30.0%	>30.0%	<24.0%	24.0-36.0%	36.0-42.0%	>42.0%

【注意】ひとにより個人差があります。また測定時間や環境により測定値が微妙に変わってきます。この表はあくまで結果のみの数値として参考にしてください。持病をお持ちの方は、ご自身で判断せずに専門医の診断を受けてください。

■体水分量と筋肉量（参考基準）

	男　性				女　性			
年　齢	低　い	標　準	高い	筋肉量	低　い	標　準	高い	筋肉量
6～15	<58.0%	58.0-72.0%	>72.0%	>40.0%	<57.0%	57.0-67.0%	>67.0%	>34.0%
16～30	<53.0%	53.0-67.0%	>67.0%		<47.0%	47.0-57.0%	>57.0%	
31～60	<47.0%	47.0-61.0%	>62.0%		<42.0%	42.0-52.0%	>52.0%	
61～100	<42.0%	42.0-56.0%	>56.0%		<37.0%	37.0-47.0%	>47.0%	

【注意】体の中に取り込まれ構成成分としての水分を測定します。飲んだ分がすぐに体水分量として測定されるわけではありません。また、測定結果による脱水症の判定はできませんので専門医の診断を受けてください。

筋肉量は、体重における筋肉の重さの割合です。筋肉でエネルギーを燃焼するため、基礎代謝を決める要因のひとつです。高いほうが基礎代謝が高くなります。

■推定骨量（参考基準）※下記の表はあくまで平均値です。推定骨量は「前回よりも量が大きく減っていないか」を観察してください。

	男　性			女　性		
体　重	<60kg	60-75kg	>75kg	<45kg	45-60kg	>60kg
	2.5kg	2.9kg	3.2	1.7kg	2.2kg	2.5kg

推定骨量は、除脂肪量（脂肪以外の組織）との相関関係をもとに推定した値です。推定骨量は、骨の硬さ、強さ、骨折のリスクを直接判定するものではありません。

■基礎代謝量（参考基準）

年　齢	男性	女性
10～11 才	1290	1180
12～14 才	1480	1340
15～17 才	1610	1300
18～29 才	1550	1210
30～49 才	1500	1170
50～69 才	1350	1110
70 才以上	1220	1010

生命を維持する最低限必要なエネルギー消費量のことです。※上記の表はあくまで一般的な体型による基礎代謝量の基準値です。

■BMI ※BMI= 体重 kg/（身長 m× 身長m）

判定	BMI 指数
やせぎみ	20 未満
普通	20～24 未満
太りぎみ	24～26.5 未満
太りすぎ	26.5 以上

BMI とは、身長からみた体重の割合を示す体格指数です。
手軽に分かる肥満度の目安になります。

エラー表示について

電池の残量が少なくなってきています。
新しい電池と交換してください。

測定範囲を超えています。
体重が 150kg を超える方は、ご使用になれません。

体脂肪率の測定範囲を超えています。
体脂肪率が 4%未満 80%以上の方は、ご使用になれません。
または、「□□□□」の表示中に本機から降りたり、動いたりしないでください。

こんなときは

こんなとき	原　因	対処のしかた
本体に乗っても「000」と表示される、または体重値がほとんど増えない	表示が「000」になる前に本体に乗った	表示が「000」になってから本体に乗ってください。
体重値が異常に多く（または少なく）表示される		
測定値が異常に高い、または低い測定のたびに極端に値が違う	正しい姿勢で測定していない	正しい姿勢で測定してください
	じゅうたんなどの柔らかい床面や、凹凸のある床面の上で測定している	硬く平らな床面で測定してください
	足裏、また体自体が冷えてしまって、血行が悪くなっている	体を温めるなどして、血行が通常の状態に戻ってから測定してください
	電極部が非常に冷たくなっている	暖かい部屋などにしばらく置いて、電極に触っても冷たく感じない程度になったら測定してください
	足裏が乾燥している	ぬらしたタオルなどで足裏を少し湿らせてから測定してください
電源を入れても何も表示しない	電池が入っていない	電池を入れてください
	電池の方向を間違えて入れている	正しい方向にきちんと入れてください
	電池残量がなくなっている	電池を交換してください
体組織をはかりたいのに、体重値確定後、体組織の測定が開始されない	個人データの登録をしていない	個人データの登録をしてから測定してください
	個人データを正しく選んでいない	個人データを正しく選んでから測定してください
何もしていないのに電源が切れる	何もしないと 6 秒後に電源がオフの状態になります	

商品仕様

型　　式	FEF-F12-02
本体寸法	325×315×18mm
質　　量	1.45kg
最大計量（ひょう量）	150kg
最小表示（目量）	100g 単位
体脂肪率計測	4.0-80.0%（0.1%単位）
体水分量測定範囲	10.0-75.0%（0.1%単位）
肥満度レベル	4 段階　Underfat やせ /Healthy 標準 /Overfat やや肥満 /Obese 肥満
設定項目　個人データ登録	10 人分（0〜9）
年　　齢	6〜100 歳
性　　別	男性 / 女性
身　　長	80-220cm（1cm 単位）
体重計精度	50kg まで：±400ｇ 50kg を超え 100kg まで：±500ｇ 100kg を超え 180kg まで：±600ｇ
電　　源	リチウム電池（CR2032）×1
使用環境温湿度	0℃〜+40℃　　〜85%RH
材　　質	強化ガラス、ABS 樹脂

■本機は、ご家庭での測定が主な目的ですので、業務用（品物の売買取引やその他の目方を証明する場合）にはお使いになれません。

※製品仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。